

議会傍聴アンケート 報告書 NO.1

※頂きましたご意見・ご提言については、できるかぎり原文のままご紹介しておりますが、当報告書を読んでいただく方にもわかりやすくお伝えするため、一部、加筆修正をしております。

※個人や組織などへの誹謗中傷となる可能性のあるご質問・ご意見は、当報告書ではご紹介しておりません

※議員個人へのご意見・ご提言につきましては、当報告書では掲載しておりませんが、議員全員で回覧、及び当該議員に伝えております。

1. 議会傍聴でのご意見

11月8日(水)のアンケート

NO	ご意見・ご提言	ご回答
1	<p>指定管理者が決定したようだが、借地の上にある施設や公園は、早く無くなるようにした方がよい。川崎小学校も廃校になってから買い取るのは、どうかしています。他に、廃校なって借地になっているものはないのでしょうか（日新小・長井小など）片岡中、安沢小が、非公募になっているのは初めから決まっていることだからなのでしょう。社会福祉協議会と市は、対等な立場であるはずがない。市の方針を示せば市に従うしかないのはあたり前だから、市は、市民を意識して、協議会の方針を示すべきでしょう。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 廃校に関しては矢板市だけでなく 全国的にも大きな問題だと思います。議会としても市民の皆さまのご意見を大切にしながらしっかりと取り組んでまいります。執行部にも伝えます。</p>
2	<p>県外に行政視察に行ったようだが、1人あたり、10万円以上かかっているようだが、それだけの価値があるのか、疑問だと思う。その目的地の市町村に問い合わせれば、資料や細かい数字などは取得できるのではありませんか。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 行政視察は、訪問先の行政の方々との意見交換や実際に活動されている方の生の声や街の様子から新たな知見を得ることができる重要な機会です。顔を合わせてご意見を交わすことの意味深さがあります。 視察での知見生かし、矢板市勢発展に結びつけるようしっかりと取り組んでまいります。</p>

2023年12月7日

上記のとおり、報告いたします。

矢板市議会議長 佐貫 薫

議会傍聴アンケート 報告書 NO.1

※頂きましたご意見・ご提言については、できるかぎり原文のままご紹介しておりますが、当報告書を読んでいただく方にもわかりやすくお伝えするため、一部、加筆修正をしております。

※個人や組織などへの誹謗中傷となる可能性のあるご質問・ご意見は、当報告書ではご紹介しておりません

※議員個人へのご意見・ご提言につきましては、当報告書では掲載しておりませんが、議員全員で回覧、及び当該議員に伝えております。

1. 議会傍聴でのご意見

11月27日(月)のアンケート

NO	ご意見・ご提言	ご回答
1	不公平感を表す議員はいるが、まず一番の不公平なのは、用途地域に課税される都市計画税です。ほんの数年前の前々前議長の時に、どさくさにまぎれて作った都市計画税の条例の一部改正で、議員も職員も詳しく分からないまま通した条例で、用途地域は、当初から変わっていないのにまるで間違いなどなかったかのように通すなど、矢板市の執行部も議員も不公平だと意識していない。大問題だと思う。上限を課税している市町は、少なくとも宇都宮市以北ではありません。	都市計画税は、市町村の発展のために、道路・水道・公園などの公共施設の整備などの都市計画事業や土地区画整理事業など決められての事業に使われます。皆さまから頂いている大切な税金です。税金の使い道、条例に関してもしっかりと調査検討をしながら取り組んでまいります。
2	公共施設の再配置の計画が出たが、旧川崎小が廃校になった途端、借りていた土地を市で買い取り取得したとのことだが、早く、他の借りている公共施設が無くなった時、また買い取るのでしょうか。そのような質問をする議員がいないのは、それが数多くあるのにわからないからでしょうか。	少子高齢化が進むなかで、廃校や公共施設の統合は、これからますます増えていく大変な問題です。しっかりと情報収集を行い、各常任委員会においても有効活用の方法や対策に向けて取り組んでまいります。
3	わかりづらい資料は使わない、質問は時間内に質疑応答できるよう数を選んで、内容の濃い質疑応答をし、傍聴者にわかりやすく質問してください。自分の考え方を一般質問で、表現するのは控えたほうが良いと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の一般質問の際、参考にさせていただきます。
4	色々取組んでいるんだという説明ばかりで、推計人口減に対して、本気で取組もうとしていると感じることができなかった。(難しいことは理解するが!) 正にお役所答弁だけだったのは残念…このままでは間もなく矢板村になる!	貴重なご意見ありがとうございます。矢板市の人口減少が、少しでも止められるようにこれからも努力してまいります。

2023年12月7日

上記のとおり、報告いたします。

矢板市議会議長 佐貫 薫

議会傍聴アンケート 報告書 NO.1

※頂きましたご意見・ご提言については、できるかぎり原文のままご紹介しておりますが、当報告書を読んでいただく方にもわかりやすくお伝えるため、一部、加筆修正をしております。

※個人や組織などへの誹謗中傷となる可能性のあるご質問・ご意見は、当報告書ではご紹介しておりません

※議員個人へのご意見・ご提言につきましては、当報告書では掲載しておりませんが、議員全員で回覧、及び当該議員に伝えております。

1. 議会傍聴でのご意見

11月28日(火)のアンケート

NO	ご意見・ご提言	ご回答
1	城の湯宿泊施設について知らなかったの、状況を聞いて良かったです。ふれあい館は、予約が2か月前からとなっていますが、宿泊施設もそうなるのでしょうか？ふれあい館も宿泊施設も、3か月前から予約できると使いやすいと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。執行部に伝えます。
2	YADの質疑応答では明るい気持ちになりました。	貴重なご意見ありがとうございます。YADの活躍をこれからも応援していきたいと思います。
3	空き家は352軒で増加傾向とのこと。対策の必要性を感じました。	空き家の有効活用も考えながらしっかりと取り組んでまいります。
4	富田地内の商業施設や塩谷病院は、用途地域にずっと指定されていない。矢板の都市計画事体が全く機能していない。それともなう都市計画税も、条例が一部改正され、番地で示されるようになったが不公平なもので、税率も不公平なものだ。一部でも用途地区にかかっていない土地は、課税されないところがあるのに、隣接するところに上限を課税するのは、不公平感もなにもあったものではない。条例が改正する前に、用途地区に完全に入っているのに課税されなかった土地家屋は、それまでにどのくらいあり、年間どのくらいの課税されなかったのか、そのことに対して誰が責任を取ったのか。	貴重なご意見ありがとうございます。執行部に伝えます。
5	日頃聞き慣れていない質問用語が多かった。自身の勉強不足も大きな原因。	貴重なご意見ありがとうございます。

6	もう少し、一般質問の質疑応答のページを多くしてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。 今後検討してまいります。
7	市民に身近な議会とはどういうものか模索してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。しっかり取り組んでまいります。
8	市民、個人は、何することごとに市政を悪く言うことがあり、議会でこのような議事が行われていることを知ってもらいたい。	貴重なご意見ありがとうございます。一人でも多くの皆さまに傍聴に来ていただくことを願っております。
9	各議員が思った以上に勉強されていると感じた。	貴重なご意見ありがとうございます。 これからもしっかりと頑張ってまいります。
10	質疑の内容が、いわゆる健常者目線で行われているように感じるが、市民の中には、身体にも精神的にもケアを必要とされている方がいると思う。市民の誰一人取り残さない姿勢を執ってほしいと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。 市民の皆さまのためにもしっかりと取り組んでまいります。
11	大きな意味での PDCA を活性化していただきたい。提案型質問を行っていただきたい。	貴重なご意見ありがとうございます。PDCA（計画・実行・評価・改善）について、しっかりと取り組んでまいります。
12	矢板市において、現在存在する課題とその対策、進捗の概要を把握するのによかった。	貴重なご意見ありがとうございます。多くの皆さまが傍聴に来ていただけることを願っております。
13	議会が終わってから、忘れた頃にやって来るという印象（議会だよりに関するご意見）	貴重なご意見ありがとうございます。これからも皆さまに議会の様子がお伝えできる誌面作りに努力してまいります。 議会での様子については、YouTubeにおいて動画配信を行っております。また、ライブ配信も検討しております。
14	（傍聴者資料に不備があったため、修正の時間をいただきました。） 議員の質問前の中断について、何があったのか都度把握したかった。	貴重なご意見ありがとうございます。資料に不備がないように気をつけます。

15	矢板の人口減対策、不十分と思われる。移住対策の実行、具体化を明確に（PR 不足）実行あるのみ、市民の意見を充分聞いて具体化してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。これからもしっかりと取り組んでまいります。
16	質問者の待ち時間について、議場には時間の表示はされているが、質問日の横の欄に明記してほしい。傍聴者として、時間が明記されていればスケジュールに入れられる。	貴重なご意見ありがとうございます。質問者によっては持ち時間よりも早く終わる場合もありますので、時間の明記が難しいこともご理解ください。
17	議員の欠席理由（28日）を言って欲しい。理由は所用でも病気でも良いです。	貴重なご意見ありがとうございます。

2023年12月7日

上記のとおり、報告いたします。

矢板市議会議長 佐貫 薫

議会傍聴アンケート 報告書 NO.1

※頂きましたご意見・ご提言については、できるかぎり原文のままご紹介しておりますが、当報告書を読んでいただく方にもわかりやすくお伝えするため、一部、加筆修正しております。

※個人や組織などへの誹謗中傷となる可能性のあるご質問・ご意見は、当報告書ではご紹介しておりません

※議員個人へのご意見・ご提言につきましては、当報告書では掲載しておりませんが、議員全員で回覧、及び当該議員に伝えております。

1. 議会傍聴でのご意見

11月29日(水)のアンケート

NO	ご意見・ご提言	ご回答
1	傍聴席は奥を空けないように着席していただけたらと思います。後から来た人が入りづらく、席に移動しづらい。	貴重なご意見ありがとうございます。 注意書き等の追加を検討いたします。
2	野火焼は必要であると思う。答弁は責任のがれしていると思った。	貴重なご意見ありがとうございます。 野火焼き（しば焼き）については、市は推奨する立場でも規制する立場でもないため、行う際は自己責任でということでした。
3	矢板市を発展させるために具体的目標施策現状把握からの何をすべきかが明確で非常に分かりやすい質問であった。 市の回答は時折曖昧に感じるがありました。	貴重なご意見ありがとうございます。 一般質問によって議論が深まるように努めてまいります。
4	誌面が見やすく読みやすいです。	貴重なご意見ありがとうございます。 引き続き読みやすい誌面の作成に努めてまいります。
5	農業に関する内容はよく検討してほしい。(責任の所在の明記・ラインナップ化)	貴重なご意見ありがとうございます。 執行部にお伝えいたします。

6	もっと建設的な質疑応答がされているのかと思っていたが、消化不良気味であった	貴重なご意見ありがとうございます。より良い運営に努めてまいります。
7	市議会の存在意義は今後の矢板市をどの様に創造していくかが大きな命題と思う 経過報告の質問でなく未来創造のための提案型質問を期待する。 必要条件と十分条件を明確に。矢板の未来を考えてほしい。短期目標、中期目標、 長期目標を明確にした質問を期待する。 議会は議員と執行部のケンカの場合ではないことを肝に命じて欲しい。 傍聴席でおしゃべりをされている方が散見された。議会の始まる際に議長による注意喚起をしてほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。より良い運営に努めてまいります。 傍聴席で私語については今後注意喚起をするようにいたします。
8	市長は傍聴席ばかり見ていないでもう少し答弁をすべき。(本会議なのだから)	貴重なご意見ありがとうございます。執行部に伝えます。
9	質問者の意図・意見がはっきりし分かりやすかった	貴重なご意見ありがとうございます。
10	質問者、答弁者の認識の差があるのでは。	貴重なご意見ありがとうございます。 認識の差を埋められるよう努めてまいります。
11	がんの病気の人の帽子着用はダメなのか？	原則として帽子の着用は認めておりませんが、病気等の理由のある場合は着用を認めておりますので、事務局へお申し出ください。

12	真剣に矢板市のコトを考えている議員の姿に感動した	貴重なご意見ありがとうございます。 これからもしっかりと取り組んでまいります。
----	--------------------------	--

2023年12月7日

上記のとおり、報告いたします。

矢板市議会議長 佐貫 薫